



東京多摩みなみワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17

**2019年
4月号
(第33号)**

今月の聖句

「友のために自分の命を捨てること、これ以上に大きな愛はない。」新約聖書
 ヨハネ福音書 15章 13節

2018～2019年度 主題

クラブ会長 深尾香子「最愛の人と話そう」

東新部部長 神保伊和雄(東京むかで)「ワイズの楽しみは、今、そしてこれから」

東日本区理事 宮内友弥(東京武蔵野多摩)「為せば、成る」

アジア太平洋地域会長 田中博之(東京多摩みなみ)「Action!」

国際会長 Moon Sang-bong(韓国)「私たちは変えられる」

《クラブ役員》会長 深尾香子 副会長 真藤広子/伊藤幾夫 直前会長 石田孝次
 書記 小早川浩彦 副書記 田中博之 会計 綿引康司 担当主事 小野実

今月の強調テーマ: LT(Leadership Training 会員のリーダーシップ開発・向上)

4月例会プログラム

日時: 4月2日(火) 18:30~20:30

会場: ベルブ永山講座室

司会: 田中博之 受付: 藤田 智

- *開会点鐘
 - *ワイズソング
 - *今月の聖句・祈祷
 - *ゲスト/ビジター紹介
 - *YMCA ニュース・連絡等
 - *会長挨拶
 - *会食
 - *アジア太平洋地域大会へ向けて2
「Q&A、話し合い」
 - *オークション
 - *ハッピーバースデー/アニバーサリー
 - *スマイル献金
 - *YMCA の歌
 - *閉会点鐘
- (お願い) 今月はオークションを行いますので、
 ひとり1品以上をお持ち寄りください。

「超高齢時代多摩市の人口は14万から11万に！」



わが国は既に人口減少社会に突入しており、2018年時点で年27万人減少しており、府中市クラスの自治体が消滅したことになり、この数は増えるばかりです。東京都全体の人口は、2025年にピークを迎え1,400万人を超えますが、その後、減少に転じます。多摩島しょ地域では、2015年に既に19市町村が減小局面に入っています。

多摩みなみクラブの例会開催市の多摩市の人口は、2015年が14万6千人、2035年が12万5千人、2040年が11万6千人に減少すると予測が出されています。(東京都総務局人口予測データから) また多摩市の65歳以上人口は2015年26.5%、2040年では36.3%と推計されています。

当然、社会を支える生産年齢人口も減り、放置しておけば生産も消費も縮小し、自治体にとっては税収も減り、医療、介護、福祉に係わる高齢化施策は増え続けることが予想され、今から手を打って行かねばなりません。

ちなみに、15歳から64歳までの生産年齢人口比率は、2015年61%が2040年には54%まで減少します。(石川良一)

4月のHappy Birthday / Happy Anniversary

《誕生日》安藤慎次(18日)

メネット 藤田恵美(8日) 小早川るみ子(15日)

《結婚記念日》伊藤幾夫・まゆみ(27日)

3月例会	在籍14名 (内広義会員1名) 例会出席19名	出席内訳	メンバー 12名	BF		ファンド	
			メーキャップ 0名	切手 0g(累計 1,355g)	オークション 0円		
			出席率 92%	使用済み切手、少しでもご持参ください	(今年度累計 30,550円)		
			メネット 0名	ぽんぽこファンド 0円	スマイル 7,545円		
			ゲスト・ビジター 7名	(今年度累計 6,810円)	(今年度累計 54,941円)		

3月例会報告

3月5日(火)、3月例会がベルブ永山3階講座室にて開催されました。司会は滝口さん、聖句/お祈りは藤田さん、受付は田中さん。今回の目玉は、新メンバーである峰岸幸枝さんの入会式です。立会者は、田中アジア太平洋地域会長、宮内東日本区理事、東新部から神保部長と伊丹書記、佐藤監事。お隣の東京町田スマイリングクラブからも太田会長と為我井副会長が参加され、皆さんからお祝いの言葉をいただきました。入会式は、深尾会長による司式のもと、①式辞、入会宣誓、②深尾会長による入会キット贈呈とバッヂ装着、③小早川書記からのぼんぼこTシャツと携帯スタンド贈呈、④田中アジア太平洋地域会長による仙台大会バッヂ装着、⑤峰岸さんご挨拶という流れで、つつがなく行われました。



そばろ井の夕食を済ませた後は、田中さんのメンバースピーチ「アジア太平洋地域大会に向けて」が行われ、過去の大会の概要や、2019年7月の仙台大会のプログラムについてご説明いただきました。また、宝塚クラブからいただいたバレンタインチョコがメンバーに配られました。(小早川記)

《出席者》19名：「メンバー」：安藤、石田、伊藤、小野、小早川、真藤、滝口、田中、深尾、藤田、峰岸、綿引、「ビジター」：宮内友弥(東京武蔵野多摩)、神保伊和雄(東京むかで)、伊丹一之(東京むかで)、佐藤茂美(東京)、太田勝人(東京町田スマイリング)、為我井輝忠(東京町田スマイリング)、「ゲスト」：松本靖子

3月第2例会(役員会)報告

3月11日(月)19:00から、ベルブ永山3階講座室にて3月第2例会が開催されました。4月例会のプログラム確認などの定例審議事項の他に、報告・確認事項として、東京町田スマイリングクラブ・チャーターナイトのサポート振り返り、深尾会長による「次期部役員・クラブ会長研修会」参加報告、宝塚クラブへのお返し、ぼんぼこ農園の玉ねぎ追肥作業の予定が共有されました。審議事項としては、仙台大会参加者への費用補助、「揚げれ！希望の凧 2019」への費用補助、多摩社協ボランティアセンターへの団体登録、ゲスト参加された松本さんの地域団体「シェアマインド」との具体的な協力ケース、といった多くの内容について検討と承認が行われました。(小早川記)

《出席者》6名：石田、伊藤、小早川、真藤、深尾「ゲスト」：松本靖子

「ワイズメンズクラブに入会して」

峰岸 幸枝



天と地を創られた神様の導きに感謝します。それが入会にあたっての素直な気持ちです。私か受洗したのは1993年のイースターの日でした。その時と同じような気持ちでいっぱいです。今の私の一番の楽しみは、草花の姿をみるこ

とです。朝、目が覚めると芽が出たかしら、花は咲いたかしらと思う毎日です。光が雨が土がどんなに大事かと心から思えます。ですから野菜は育てたことがないのですがとても楽しみです。滝口さんから活動のことをうかがい、私も市の介護予防リーダーとして、地域の高齢の友と活動しているのが繋がっていると感じ、会長の深尾さんが私の一期上のリーダーと知り驚きました。きっと何か地域の人の役に立てると感じています。

どうぞよろしくお願ひいたします。

揚げれ！希望の凧 2019 報告

3月10日(日)14:00~15:30、玉川学園「子ども広場」にて、町田YMCA主催 イベント「揚げれ！希望の凧 2019」を実施しました。東日本大震災から8年が経過しても、未だに不自由な生活を余儀なくされていらっしゃる被災地の方々を覚えて、「被災地のことを忘れていません」という思いを凧に託しました。当日は、雨の予報でしたが、なんとか降られず、凧もほどほどに吹き、凧揚げにちょうどよい気候でした。地域の親子連れや町田YMCAに連なる方々、総勢30名での凧揚げとなりました。陸前高田市の物産の販売や支援募金も行いました。最後に「花は咲く」を参加者一同、オカリナの伴奏で歌いました(下写真)。



わがクラブは東京町田コスモスクラブ、東京町田スマイリングクラブと共に、このイベントの共催をしました。当クラブからの出席は田中、伊藤の2名でした。(伊藤記)

これからの予定

- ・4/8(月)4月第2例会
- ・4/20(土)東新部第3回評議会・次期クラブ役員研修会
- ・5/7(火)5月例会
- ・5/11(土)(仮)とやまクラブチャーターナイト
- ・5/13(月)5月第2例会

次期クラブ会長・部役員研修会に参加して

次期も会長職を拝命した私は、3月9～10日、再び研修会に臨みました。2日間の過ごし方を予測出来ることは、大きな余裕となり、リラックスして学びを得ることが出来ました。今年度の内容は、形の上では基調講演が加わっただけだと説明を受けましたが、実際には大いに充実の時間が過ごせたと感じています。大テーマとして「ワイズ全体の会員数の増加を共に考えよう！」と提示され、先の講演、続いてパネルディスカッション、そして区の主任らによる活動方針の説明、SNS等の利用促進が一つの大きなうねりとなって我々受講生に与えられました。



そこで改めて知ったことは、私自身が入会以来、身近に役員クラスの方々に囲まれてワイズの現状を知る機会を多く持っていたということ。更には、私たち東京多摩みなみクラブが3年前、正にその真っ只中で、東西両日本区の大きな期待を担って誕生した当事者の一つであったということでした。遠方から来られた方々の中から「こんなことになっていったんだ...」「帰って皆に知らせなくっちゃ」という言葉を聴きながら、これから自分が考えること、起こそうとする行動、語ろうとする言葉の一つひとつが歴史を創って行くことになる。その責任を感じて身震いがしました。他人事ではない。自分の事であるということが分かれば、地域の課題を引き寄せる力が発揮されるはず。仲間を増やすには、自らが「あなたと一緒に〇〇の活動をしてみたい」と思わせる、地域にとっての価値ある事業を担うことであり、魅力あふれた人間に成長することでした。企画して下さった方々に感謝をこめて、今一度、己を振り返り、今までやってきたことが、独りよがりでは無かったかと考えたいと思います。(深尾記)



3/21(木)午前
ぼんぼこ農園
作業を終えて
全員集合！
(左から
滝口、田中、
井上、藤田、
真藤、伊藤、
石田、佐々木)

ぼんぼこ農園だより

①農伝説明会に参加して 滝口恵子

今年もぼんぼこ農園の活動を継続する為に、2/26 農村伝道神学校農場利用者説明会に参加してきました。

そこで、農場使用に関し、重要な「農村伝道神学校農場利用者ルール」を順守下さいとのお願いがありましたので、皆さまにもお伝えします。

○農場利用の際、部外者と識別するため バンダナを着用してください。

○お互いに挨拶を交わし、気持ちよく利用できるような心がけましょう。

○農場の利用できる時間は日の出から日の入りまでとしますが、平日午前10時～午後1時半はシオン幼稚園がグラウンドで保育活動をしておりまして裏門から入って農場にお出でください。

○駐車は、農場敷地入口右側をお願いします。ここが満車の場合には研修棟入口付近の利用が可能です。ぼんぼこ農園区画まで車を乗入れないでください。

以上、ご協力をよろしく申し上げます。わからない事がありましたら、滝口までお尋ね下さい。

②ぼんぼこ農園作業(1) 滝口恵子

3/21 春分の日、玉ねぎの肥料散布とジャガイモの植え付け作業をしました。今年もメイクイン・キタアカリ・ダンシャクの三種類を植えました、収穫が楽しみです。次回のぼんぼこ農園作業は、さつまいも、里芋、葉物野菜の種蒔き、大豆の種蒔き準備、お楽しみ筍堀等を予定しています。皆様がたくさん参加できるよう例会で日程の調整を致します。(お詫び) 4月例会の日、福岡です。申し訳ありません。お休みの為、石田さんをお願いしました(ペコリ)

③ぼんぼこ農園作業(2) 石田孝次

3月21日の春分の日に我がクラブの伊藤、田中、藤田、真藤、滝口、井上、石田、そして、助っ人の佐々木さんの合計8名がぼんぼこ農園に駆け付け、玉ねぎの追肥作業とジャガイモの作付作業を行いました。心配された雨も降らず、あっという間に作業を終えることができました。藤田さんのリードのもと、作業分担、一連の作業手順などみんな呑み込みが早く、難なく作業を終えることができました。後片付けも出際よく、見事でした。ひと汗か



いたあと、みんなで大福や桜餅をほおばりながら、農作業の心地よさに酔いしれ、幸福感に浸りました。ぼんぼこ農園での作業風景(ちゃんとバンダナ着けてます！)

〔仮〕横浜つるみクラブ設立総会に64名！

3月17日(日)14時から、横浜市鶴見中央地域ケアプラザで〔仮〕横浜つるみワイズメンズクラブの設立総会が開催されました。新クラブのメンバーは8名です。今回初のケースとなりますが、スポンサークラブはなく、湘南・沖縄部がスポンサーとなりました。新たなクラブ作りの模索といえます。司会は湘南・沖縄部エクステンション委員長辻剛さん(横浜つづきクラブ)、新クラブ設立準備委員長久保勝昭さん(横浜つづきクラブから新クラブへ移籍)の設立経過報告のあと、新クラブ会員による議事がありクラブ役員などの承認がなされました。新クラブ会長には久保さんが選ばれました。祝辞は横浜 YMCA 総主事山口努さん、アジア太平洋地域会長田中博之さん、東日本区理事宮内友弥さん、東日本区会員増強事業主任伊丹一之さんからあり、続いて新クラブの会員が紹介されました。



64名のワイズメン/ウイメン、ワイズメネットがお祝いに駆けつけました。わがクラブからは田中さん、石田さん、伊藤の3名が出席しました。チャーターナイトは6月16日(日)に行われます。(伊藤記)

東京サンライズクラブ30周年に約90名！

3月23日(土)正午から、日本橋ブラッセリー東洋で東京サンライズワイズメンズクラブ30周年の記念例会が開催されました。大谷博愛会長の開会点鐘・歓迎の挨拶のあと、アジア太平洋地域会長田中博之さん、東日本区理事宮内友弥さん、IBC 台北クラブ、DBC 東広島クラブ、DBC 京都プリンスクラブの祝辞があり乾杯、懇親会となりました。クラブ30年の歩みをスライドで懐かしみ、サンライズクラブゆかりの方々も参加され、終始和やかな記念例会でした。わがクラブから田中さん、伊藤が出席。(伊藤記)



東京サンライズクラブ30周年で祝辞を述べる田中さん

2019 アジア太平洋地域大会応援コラム

(このコラムは、2019年アジア太平洋地域大会＝仙台2019年7月19日(金)～21日(日)を応援するための情報を掲載しています。)

すでに大会登録が始まって、100名を超えているようです。最終登録は1,000名を予定して準備を進めています。大会への寄付金募集も始まり、すでに220万円を超えているようです。広告募集も始まっています。わがクラブでも、アジア太平洋地域大会への協力態勢を固めており、3月のクラブ例会から、例会プログラムに「アジア太平洋地域大会に向けて」の時間を設けています。できるだけ多くのメンバーが参加できるように、資金の積み立てなども考えています。4月例会では、大会の情報を共有し、具体的な方策を話し合うための時間を設けることにしています。

(伊藤記)

YMCA ニュース

◆卒業の季節

東京 YMCA の専門学校(3校)、高等学院、にほんご学院、幼稚園、子ども園など、卒業の季節を迎えました。東京 YMCA で過ごした時間が、彼らの人生の糧となりますようにお祈りいたします(インターナショナルスクールの卒業式は6月となります)。

◆山手センター耐震工事終了

昨年9月から続いていた山手センター(高田馬場)の耐震工事が終了し、すべての事業部が引越しを終えて戻りました。耐震工事に加えて内装のリニューアルも行い、センター全体が一新されました。お近くにお寄りの際はぜひご覧ください。

◆YMCA 保育園ねがい開園

2019年7月に世田谷区船橋に新しい保育園が誕生します。1998年から21年間公認保育室「YMCA チャイルドケアセンター」を運営していたこともあり、世田谷区の委託を受けての開園となります。

◆第17回東京 YMCA 会員大会

2019年5月25日(土)、リニューアルされた山手センター一會館にて開催予定。

会員活躍あれこれ

・田中さんはアジア太平洋地域会長として、エリア内のほとんどのチャーターナイト、設立総会、記念行事などに出席し、祝辞も述べられています。驚異のパワーと責任感の強さを感じます。くれぐれも健康管理には気をつけてください。

・深尾さんも会長として、というよりも本職の茶道「景福庵名倉宗香」として、ワイズに名が知れ、あちこちのクラブからスピーカー依頼が殺到中。こちらも体調に気をつけてください。(伊)

連絡先：〒206-0824 稲城市若葉台4-33-3-203 小早川浩彦 (携帯) 090-9347-7906

例会日：本例会 第1火曜日 18:30~20:30 会場：ベルブ永山 多摩市永山1-5 TEL 042-337-6111

第2例会(役員会) 第2月曜日 19:00~21:00 会場：ベルブ永山

会費送金口座：多摩信用金庫 桜ヶ丘支店 普通口座 0251660 東京多摩みなみワイズメンズクラブ